

施策評価管理シート

施策体系	政策	4	豊かな心と健やかな体を育み暮らせるまち	2017(平成29)年6月作成	
	基本施策	1	生きる力を育む教育の推進	担当部局名	部局長名
	施策	2	青少年健全育成	教育委員会事務局	高嶋 正広

1. 施策の基本方針 Plan

○ 次世代を担う青少年は、かけがえの無い存在であり、心身ともに健やかに成長することは、市民一人ひとりの願いです。青少年を取り巻く環境が目まぐるしく変化するなかで、心身ともに健全にたくましく成長していけるよう、学校・家庭・地域等が連携して青少年の健全育成に取り組めます。

2. 現状と課題 Plan

○ 青少年の非行件数は、ここ数年減少傾向にありますが、少子化の進展や一人親世帯の増加に加え、コミュニケーション手段が携帯電話やパソコンを介したものに変わってきていることから、コミュニケーション力の低下が指摘されています。
○ 青少年が、社会性を身に付ける体験活動や、子どもの居場所づくりのため、学校・家庭・地域等が連携して取り組んでいく必要があります。

○ 施策指標（目標）及び達成状況 Plan Do

施策指標（目標）の内容（単位）		現状値 (H26)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	進捗率
青少年の健全な育成に向けた取組が行われていると感じる市民の割合（％）	目標	-	-	-	50.0	
	成果	42.7	45.5			38.4%
ぐ犯・不良行為少年数（人）	目標	-	-	-	210	
	成果	245	129			100.0%
放課後子ども教室設置数（箇所）	目標	-	-	-	9	
	成果	6	6			0.0%

3. 課題解決への取組内容（平成28年度） Plan Do

計 画	実績及び主な成果
・放課後子ども教室をより多くの小学校区で実施するために、各地域に説明するなど新規教室を開設できるように取り組みます。 ・ジュニアリーダー養成講座の修了者が継続的に社会参加できるように活動機会の提供などの支援を行います。 ・近年、青少年を取り巻く環境が急激に変化しているなか、青少年健全育成関係者への研修を行い、青少年育成市民会議を中心として、地域づくり組織や関係団体・機関との連携を深め、子どもを守る体制をさらに強化していきます。	・放課後子ども教室を6地区8小学校区で実施しました。 ・ジュニアリーダー養成講座(全2回)を開催し、参加者14名全員が修了するなど、人材の育成に取り組むとともに、名張Kidsサポータークラブ(ジュニアリーダークラブ)の運営支援や、活動の場の提供に取り組みしました。 ・青少年育成市民会議の主催で、「薬物乱用防止について」をテーマに、青少年健全育成関係者を対象とした研修会を実施したほか、青少年育成市民会議を中心に、市民団体・社会教育団体・学校・地域・関係機関等による「名張少年サポートふれあい隊」を結成し、子どもの見守りや非行防止のための街頭パトロール、有害図書の回収などを実施し、非行や犯罪から子どもを守る取組を進めました。 ・平成28年度のぐ犯・不良行為少年数は129人となり、平成26年度と比較して大きく低下しました。

4. 成果を踏まえた課題や現状 Check

・青少年の非行件数は減少傾向にありますが、不審情報の増加や全国的に青少年が巻き込まれる事件が発生しているなか、子どもたちを見守る体制をいっそう強化していく必要があります。
・青少年のボランティアや指導者が継続的に活動できるよう、ボランティア意識の向上や、活動機会の提供等を支援する必要があります。また、子どもたちが社会性を身に付けるための体験活動や、子どもの居場所づくりのため、学校・家庭・地域等がさらに連携して取り組んでいく必要があります。

5. 課題解決への取組内容（平成29年度） Action

・放課後子ども教室については、未実施地域での事業着手を積極的に支援するとともに、子どもたちが放課後等を安全・安心に過ごし、より多様な体験活動を行うことができるよう、放課後児童クラブとの一体的な取組も視野に入れ、関係部局との連携を一層密にして取組を推進します。
・ジュニアリーダー養成講座の修了者が継続的に社会参加できるように、活動機会の提供などの支援を行います。
・地域ぐるみで子どもを守る取組として、子どもを守る家事業の普及による不審者対策や、「名張少年サポートふれあい隊」による夜間パトロール等を引き続き行い、地域ぐるみで非行や犯罪から子どもを守る体制の充実・強化に努めます。また、ふれあい隊・市青少年補導センター・警察・学校等の関係機関・団体間での情報共有など、さらなる連携を深めて子どもを守る体制を強化します。

6. 行政評価委員会による総合評価 Check

放課後子ども教室については、今後のコミュニティスクール導入を踏まえ、地域づくり組織と連携しながら、放課後児童クラブと一体的かつ計画的な整備に努めること。